

カーボンニュートラルの
社会実装を目指す

欧州グリーンディール —その現状と課題—

日時 2023年12月2日(土) 13:30~17:30

場所 立教大学池袋キャンパス
14号館D301教室(対面実施)



● 司会・コーディネーター

遠藤 浩典(立教大学経済学部教授)

● 報告者

- 1 遠藤 浩典(立教大学経済学部教授)
欧州グリーンディールの普及とグリーンディール政策計画
- 2 安藤 隆(立教大学経済学部経済学専攻エネルギー環境学講座教授)
欧州の電力システムと電力市場
- 3 村松 裕三(エンヴィックス株式会社 上流研員/取締役)
バッテリー需要とDPVの先行普及としてのバッテリー・バス
- 4 高野 望(立教大学経済学部)
EUのサステナブル・ファイナンスがもたらすもの：その現状と課題

本公開講演会は、立教大学経済学部経済学専攻「欧州グリーンディール」員による学際的な研究報告会「欧州グリーンディール」(研究代表：遠藤浩典)の活動の一環である。EUの成長戦略である欧州グリーンディールは、カーボンニュートラルを目標とする世界でも体系的な戦略である。それを実現すべく、政府では「多様なステークホルダーの協力によって、様々な産業の特性を踏まえつつカーボンニュートラルを具体化するための移行経路(transition pathways)の共創の取り組みが進められている。欧州グリーンディールは、まさにカーボンニュートラルの社会実装に取り組んでいるのである。こうした取組の活みから日本への啓蒙を得るべく、本研究会プロジェクトの共同研究者と、海外の環境技術やエネルギー取組に関する総合コンサルティングを行っているエンヴィックス有界会社(Envix)との連携に基づいて本公開講演会を開催する。また、講演会と合わせて、Envix社の資料等の配布、販売を行い、司会、講演、Envixスタッフが協力しながら議論・質疑に関する個別相談も受け付ける。

● お問い合わせ先

経済研究所
E-mail: research@rky.ac.jp
TEL: 03(3385)4121

● 対象者

本学学生、大学院生、教職員、一般

● 申し込み

11月30日(木)までに参加登録(Googleフォーム)▶

会場：立教大学経済研究所
同棟：立教大学経済学部
エンヴィックス有界会社(Envix)



r-inst-e@rikkyo.ac.jp
